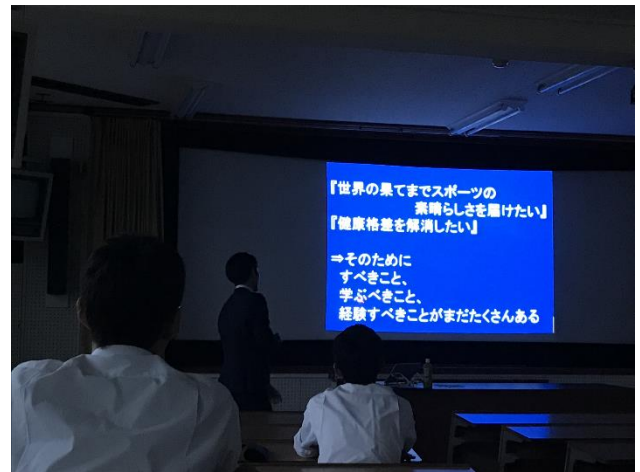
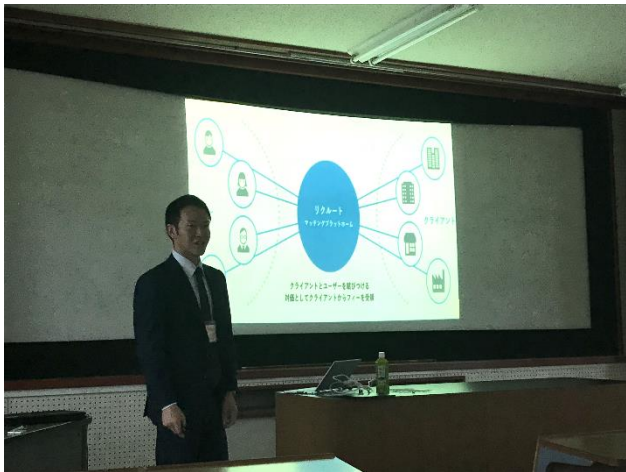


平成 30 年 10 月 4 日

多治見高校トピックス ～多治魂セミナーNo.3 ～富澤 明さん～

第三回の多治魂セミナーは平成 30 年 10 月 4 日に開催し、富澤明さん（株式会社リクルートマーケティングパートナーズ）にお越しいただきました。今回のセミナーでは大企業の第一線で活躍されている方が、学生時代に、将来は何をしたい、どうありたいと考えてきたか、その時々進路選択のお話しとともに熱く語っていただきました。

富澤さんが大切にされているものの見方「視野・視座・視点」、「自分自身の目的・目標・手段」を考えることのお話は、生徒もとても納得した表情で聞いていました。「視野」は、自分の捉えられる（知っていることの）範囲、「視座」は事柄を捉えるときの立場や役割、「視点」は何に注目するかということ、この3つを意識してみたら見える世界が変わったという富澤さんの経験談もお話ししていただきました。



＜生徒の感想＞

今日の講演を聞いて、今の自分はまだ視野が狭いと感じました。視野が広がれば広いほど大学や将来の職業選択の幅が広がること、可能性が広がるのが分かりました。そのため、これからも色々な講演を聞いたり、友達や先生の考えや意見を聞いて、自分に取り入れていきたいと思いました。今回の講演では、まさに視野が広げられ、とても自分のためになりました。富澤さん、ありがとうございました（1年 男子）。

今日の講演で聞いた「自分自身の目的・目標・手段」の話はとても分かりやすく、とても理解できました。当たり前のことですが、人には様々な生きる目的があり、目標があり、そのためにすることが異なることに気づかされました。そして、同じ目標を達成するにしても人によって得意な手段が異なることにも気づけました。私は、はっきりとした目標を立てられているのですが、その目的が曖昧なことにも気づけたので、これからは目的も意識したいです（2年 男子）。

今回の講演会ではとても興味深いお話しが聞けました。特に、「視野・視座・視点」のお話はとても参考になりました。私もよく、「こうすればいいのに…」と思うことがあると、少し立ち止まってほかの視点を考えたりします。そうして客観的に捉えて、新たな考えが出てくると、それまでの自分には見えなかったものが見えるようになった感覚があります。今回のお話で、「視座」という「視野」と「視点」にプラスした考え方を知り、自分も「視座」という観点を取り入れて生活できるようにしたいです（1年 女子）。

たじこん
多治魂セミナーとは…今年度から多治見高校で、生徒の皆さんに学ぶ面白さを体感してもらうために、大学などの研究機関や企業で夢をもって活躍されている方を招いて講演会をしていただいています。このセミナーは、多治見高校生以外にも近隣の学校からも参加でき、また、質疑応答の時間を長めに取って、講演者と生徒の皆さんが対話・議論する時間がたっぷりある点が特徴です。

担当：佐賀達矢